

金融知力3級検定試験

金融知力3級検定試験は、**経済や金融を読み解く力**が一定のレベルに達していることを認定する民間資格です。レベルの具体的な説明は、以下のとおりです。

- 自分の生活とお金の関係をしっかりととらえて、ライフステージに合わせた資産計画を立てることができるレベル。
- 経済記事が読みこなせる、マーケティングの基礎がわかる、社会制度等の背景がわかるなど、ビジネスマンの基礎を押さえているレベル。
- 金融機関、金融商品を理解し、自分にあったものを選択できる。また、確定拠出年金（私的年金の一つ）を自力で運用できるレベル。

試験内容

自立した消費者や生活者として必要かつ基本的な考え方を問う問題、そして実際の生活やビジネスにおける行動を問う問題が出題されます。

- 金融知力の必要性
- ライフラインと資金運用計画
- 資金運用の基礎知識

試験日程

3月

検定料（テキスト代）

1,500円

平成27年度の資格取得状況
